

# 国交職組ニュース

2010. 1. 12 No. 135

発行 国土交通省職員組合  
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel 03-5501-3377 Fax 03-5501-3388  
マイクロ 80-59663  
<http://www5a.biglobe.ne.jp/~shokuso/>



## 謹賀新年

国土交通省に働くみなさん。新年、あけましておめでとうございます。

2009年は激動の年となりました。一昨年のサブプライムローン問題に端を発した世界的な不況は、我が国の税収減少を加速させ、地方財政の困窮に拍車をかけました。9月には、歴史的な「政権交代」により鳩山内閣が発足しました。鳩山政権では、1丁目1番地の政策として「地域主権の確立」がとりあげられ、併せて、これまで以上に「国民目線に立った改革」が強く求められています。11月には事業仕分けが実施され、弁護人がいない公開裁判を見るようで、仕分け人の理不尽な態度には憤りを感じた反面、縦割り行政の課題と短時間で説明する難しさを改めて認識させられました。

鳩山政権の誕生に際し、国交職組が加盟するナショナルセンター「連合」が大きく寄り添いました。政権と連合は、首相と会長による年数回のトップ会談、官房長官と事務局長による月1回程度の定期協議など、今後の対応関係を確認しています。労働者の声が連合を通じて国政のど真ん中に届くようになったことを改めて確認しておきたいと思います。

さて、2010年。昨年に続く激動の年と予想されます。政治主導、脱官僚依存で仕事の進め方も変わってきましたし、政策転換により、職場・職員にとって厳しい難題が突きつけられています。我が国の少子・高齢化・長期債務の3つの不安要因を解決していくためには、どの政権であっても、厳しい対応とならざるを得ないのではないのでしょうか。

個別政策においては、意見を異にするところもありますので、国交職組も連合を通じて、「職場の声」を政府に直接伝えていきたいと考えています。公共サービスを提供する立場として、改めるべきは改め、主張すべきは主張する、是々非々を貫きたいと思います。

一方、公務員制度改革は、労働基本権付与の方向で検討が加速されています。「明るく働きがいのある職場」を確立するため、これまで以上に、新しい仲間をつくり、国交職組を大きくするとともに、健全で正常な労使関係を築くことが大変重要になっています。

最後になりましたが、わたしは寅年です。前原大臣と同一年です。大臣に比べ微力ではありますが、縁起の良い年男として、国交職組の組合員をはじめとする国土交通省に働く皆さんが、少しでも元気になれるよう取り組んでいきたいと考えています。

2010年も宜しくお願い致します。



中央執行委員長 阿部 敏雄

# 労働を中心とした福祉型社会の実現めざす

1月5日 連合2010新年交歓会で古賀会長が決意を語る



古賀会長 決意と抱負

連合は、1月5日、都内で「2010新年交歓会」を開催した。政府、各政党、各国の駐日大使などの来賓を含め、約1300人が会場を埋め尽くした。

古賀会長は冒頭挨拶で、「昨年の政権交代で、新たな政治の始まりとともに、新たな社会づくりがスタートした。すべての働く者の労働の尊厳が守られ、連帯と相互の支えあい、温もりある社会の再構築に向けて、連合はその責任を担っている。連合本部、構成組織、地方連合会が力を合わせて、労働を中心とした福祉型社会の実現に向けて前進していく」と決意を語った。



鳩山首相 謝意と確信

続いて来賓として、鳩山総理が、「昨年の衆院選では、連合のみなさんが全国津々浦々で、新しい政治を作ろうと頑張っていたいただき、政権交代を果たすことができた。今はスタートラインであり、これからが正念場だ。高齢化も環境もマイナスの発想ではなく、成長につなげる新たな発想で、世界に発信していくことが必要だ。ここに集まったみなさんの英知と心が結集すれば、必ず目的を達成できる」と挨拶した。



長妻厚労相 雇用是正の決意

長妻厚生労働大臣は、「行き過ぎた規制緩和によって悪化した雇用を是正するため、求職者支援など第2のセーフティネットづくりを進めている。少子高齢化も大きな課題だが、社会保障はコストではない、未来への投資でもあるという前向きな政策を進め、より良い日本国を創り上げていきたい」と挨拶した。

また政府からは、菅副総理、千葉法務大臣、川端文部科学大臣、北澤防衛大臣、平野内閣官房長官、中井国家公安委員長、仙谷特命担当大臣ら7閣僚もかけつけた。



大橋日本経団連副会長 協力

続いて、日本経団連の大橋副会長が、「お互いの考えや立場は違っても、いかに国の経済や社会をより良くし、国民の安全・安心につなげるかという目的は同じだ。相手を敬い、意見を謙虚に聞き、労使が協力しあって、新しい信頼関係をさらに築き上げていきたい」と挨拶した。

最後に南雲事務局長が、「今年の重点課題は、[1]組織率を向上させ、700万連合をめざす、[2]春季生活闘争では、すべての働く者の労働条件の維持・向上をめざす、[3]参院選で、連合組織内候補の全員当選、推薦候補者の必勝を実現することの3つだ」と決意をのべて、会を締めくくった。

※以上、連合ニュースから抜粋

## ■「労働を中心とした福祉型社会」とは？

連合21世紀福祉ビジョンでは、「すべての人に働く場を保障し、公正な賃金、労働時間、均等待遇など社会的基準が張りめぐらされ、労災や失業、疾病や老後などへのセーフティネットが組み込まれ、男女が対等な構成員として活躍できる機会を確保され、ともに責任を担うことができる社会。働く者が正當に報われ、自らの仕事に誇りを持ち、次世代に受け継いでいく社会。若い世代はそこに夢を見いだすことのできる社会。仕事と生活の調和がとれた自らの人生観を大事にできる社会。そして自然環境と調和する循環型社会、市民参加の地方分権型社会、国際協調に根ざす安全で平和な社会。」と定義しています。

厳しい時代だからこそ「夢」を持ち、その実現めざして前進したいものです。

# 連 合 白 書

## 働くすべての仲間の 雇用維持と生活の 安定をめざして

連合は1月7日、東京・総評会館において、2010「連合白書」の学習会を開催しました。2010春季生活闘争の方針と課題について、この間の機関会議での検討経緯を踏まえて整理し記載された白書は、「働くすべての仲間の雇用維持と生活の安定をめざして～経済社会の歪みを是正し、生活の復元を～」とのタイトルが付されています。

「労働者全体の底上げ」が、連合2010春季生活闘争の目標です。

それでは、白書の「はじめに」に記載されている「2010春季生活闘争で何を求め、実現していくか」について紹介しましょう。

### ■ 3つの歪みの是正

市場原理主義がもたらした「負の側面」を乗り越え、閉塞状況を打破するために。

#### ①内外需のバランスの歪み

米国発金融危機の影響が比較的軽微だったにもかかわらず、世界同時不況の影響で海外需要が減少し、急激な生産減少を余儀なくされ、100年に1度とされる経済危機に陥った。2002年以降の景気拡大が、外需偏重型で推移してきたためである。

内需も外需も拡大させることで外需偏重の成長を是正していく必要がある。

#### ②配分の歪み

1990年代後半以降、家計部門と企業部門の間における付加価値の配分が企業側に大きく偏った。企業はバブル崩壊の落ち込みを埋めるため、また、株主圧力の強まりとアジア諸国とのコスト競争に対応するため、人件費抑制の経営戦略をとってきた。1997年を100とした場合、2008年の企業所得は154に対し、人件費は95と逆に下がっている。この間、GDPは堅調に伸び、企業は史上最高の利益をだしている。

生産性原理に基づいた効率的な資源配分が求められている。

#### ③雇用の歪み

短期利益追求型の企業経営が進行し、利益確保のためのリストラが行われ、新規採用は抑制されてきた。1999年～2008年の10年間で、正規労働者は302万人減少し、非正規労働者は474万人増加した。国際競争力は逆に低下し、品質の低下が目立ちはじめ、企業内部から正規労働者への回帰という修正の動きも出てきた。労働の価値を置き去りにした低価格志向社会への暴走は、人材軽視に拍車をかけている。

新卒採用者を増やし、非正規労働者の正規化を積極的に行うなど雇用構造の是正が求められている。



### ■ 5つの取組のポイント

#### ①賃金水準維持のための統一展開

- ・定昇制度ありの大手は、賃金水受・賃金カーブ維持分等の内容を公表する
- ・定昇制度なしの中小に対しては、5,000円を1歳1年間差を社会的水準とし、時間換算した30円を時間給引き上げ額要求とする

#### ②底上げ・格差是正の取り組み

- ・非正規労働者の労働条件の把握と労使確認……これがスタート

(4ページにつづく)

- ・直雇用の非正規労働者の時間給絶対額は1,000円程度、上げ幅30円程度
- ・働き方と処遇のあり方に関する労使協議を踏まえた均等待遇の実現

③ 総実労働時間の徹底的な縮減

- ・所定、時間外・休日の時短促進、有給休暇取得率向上など
- ・「徹底」によって失業率5%の高止まり解消につながるワークシェアリングを

④ 企業内最低賃金の締結拡大、企業内最低賃金の水準の引上げ

- ・締結組合員数を拡大し、水準引上げる→特定（産業別）最低賃金引き上げにつなげる
- ・月額基準のみならず時間当たり賃金の基準化→月給と時給をつなぐ指標の検討

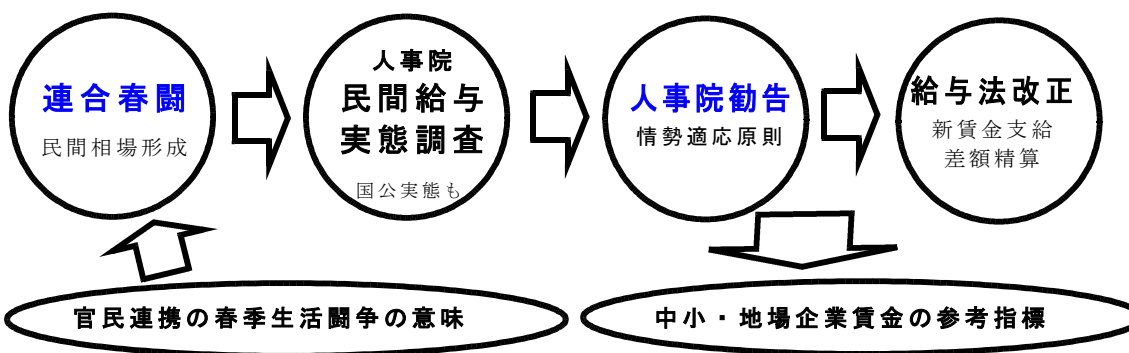
⑤ 政策・制度要求の取り組みとの連動・・・車の両輪

- ・政策・制度要求として政府との各レベルでの政策協議の充実をはかりながら
- 1) 景気・消費回復に資する総合経済対策
- 2) 雇用の安定・確保と雇用創出
- 3) 雇用保険法・労働者派遣法の改正
- 4) 最低賃金の引き上げ
- 5) 医療・介護従事者の処遇改善
- 6) 公契約基本法と公契約条例の制定
- 7) 公務労使関係の抜本改革による労働基本権の確立

働くすべての仲間の雇用維持と生活の安定をめざして国交職組も頑張ります

当面の春季生活闘争日程

- |        |  |                    |
|--------|--|--------------------|
| 1 / 18 | 公務員連絡会企画・幹事合同会議                        | 2010 春季生活闘争方針（案）確定 |
| 21     | 公務労協拡大運営委員会                            | 2010 春季生活闘争方針（案）確定 |
| 26     | 公務労協、公務員連絡会代表者会議                       | 2010 春季生活闘争方針決定    |
| 2 / 6  | 国交職組中央執行委員会                            | 2010 春季生活闘争方針（案）確定 |
| 12     | 連合「2010 春季生活闘争・闘争開始宣言2. 12 中央集会」日比谷公会堂 |                    |
| 中旬     | 公務員連絡会                                 | 要求書提出 人事院、総務省      |
|        | ※公務員連絡会は要求提出後精力的に交渉・折衝                 |                    |
| 20     | 国交職組地本委員長会                             | 2010 春季生活闘争方針決定    |
| 下旬     | 国交職組                                   | 要求書提出 国交大臣あて       |
|        | ※国交職組は要求提出後精力的に折衝                      |                    |
| 3 / 中旬 | 民間大手山場                                 |                    |
| 下旬     | 公務員連絡会                                 | 回答指定日              |
| 〃      | 国交職組                                   | 当局交渉（職場独自要求も対象です）  |



編集後記 ♠ ♥ ♣ ◇ ♠ ♥ ♣ ◇ ♠ ♥ ♣ ◇ ♠ ♥ ♣ ◇ ♠ ♥ ♣ ◇

■ 新年早々、組合事務所に役員OBが顔を出してくれた。Y氏、相変わらずの元気ぶりで、「国交省・地方整備局が担う社会資本整備は国民の財産。住宅政策も『資産』と呼べる住宅整備を誘導すべきだ。」と持論を披露するとともに「道州に関わらず、分権で都道府県の存在意義は変わる。国交職組は自治労との連携を急ぐべきではないか。」と心配してくれた。いつも前向きな先輩の声に、下向き・内向き・後ろ向きになりそうなのわたしも「年男の阿部委員長といっちょやるか」と元気が出てきた。(J)